

## 第 23 回国土 OB 総会

### 大谷会長挨拶

本日第 23 回国土 OB 会総会を開くにあたり大勢の皆さんにお集まりいただき、ありがとうございます。今年は例年以上に大変な年で米国の金融危機から発して日本までがこのような状況であります。昨年の今頃は多くの企業が好景気であったのが、一転して赤字決算の話となり、私どもは世の中の動きについて行けない状況です。

建設業においては相変わらず大変な苦難の道を歩み続けております。その中で日本国土開発は十年ぶりに先の 4 月 10 日に創立記念日を開催されました。今まで色々な経緯がありましたが、今期になりまして役員の方々が全部プロパーの方だけとなりました。

創立記念日には工藤社長から、もう一度創業時代の精神に戻り、この苦しい時代に社員全員力を合わせて切開いて行こうと訓話されたと聞きました。

私は気楽な生活をしながら、OB 会は昔一緒に働いた仲間の楽しい集まりで、昔話を互いにしながら楽しい時間を過ごせるとの甘い考えで来ましたが、そうも行かないと思い直しました。

先にお届けした OB 会報 100 号では会員の方々から随想記事を三氏から戴きました。会社を辞められてから第二、第三の人生を生き活きと生活されている様子を知って、会のあり方は、OB の皆さんが日々を生き活きと生活される助けになることだと思い直します。

このような記事を今後増やして、全国に居る大勢の方々に参加していただける会報にしたいと考えております。そのような形で OB 会を永く続けたいと思います。この後の懇親会で互いに談笑しながら楽しく有意義な時間を過ごして戴きたいと思います。